

「2010年4月1日から2016年3月31日までに川崎医科大学附属川崎病院で胆道腫瘍の治療を受けられた患者さんへのお知らせ」

「胆道腫瘍手術症例の治療成績の検討」に関する研究について

当教室では、2010年4月1日から2016年3月31日までに、川崎医科大学附属川崎病院で胆道腫瘍の治療を受けられた患者さんについて、診断時の臨床所見や検査成績、手術所見、治療方法がその後の治療経過にどう影響するかを、さかのぼって検討することを川崎医科大学・同附属病院倫理委員会により承認を得ました。

本研究の目的は、胆道腫瘍の治療を検討し、今後の臨床現場に役立てることです。この研究結果は学会演題や学術論文として発表される予定です。本研究は診療録からのデータのみを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報をも抹消した状態で解析します。この研究は教員研究費のみを使用する研究ですが、当教室では大鵬薬品工業株式会社、科研製薬株式会社、中外製薬株式会社、がん集学的治療研究財団、第一三共株式会社、株式会社大塚製薬工場、味の素製薬株式会社、武田薬品工業株式会社、ファイザー株式会社からの奨学寄附金を受領しています。このことについては事前に本学の利益相反委員会へ申告し、適正に管理されています。なお、上記の企業は本研究課題とは直接関係のない企業、団体です。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究のお問い合わせ先

担当者：川崎医科大学 総合外科学 准教授 浦上 淳

e-mail: aurakami@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL:086-225-2111 FAX:086-232-8343